

平成 22 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 三菱マテリアル株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 矢尾 宏
 (コード番号 5711 東・大証第 1 部)
 問 合 せ 先 広報・IR 室 課長 鈴木信行
 (電 話 番 号 03-5252-5206)

第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 8 月 9 日に公表しました平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表しました同実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 5 月 12 日に公表しました通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）
 の業績予想値と実績値との差異

(1) 差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	670,000	26,000	24,000	6,000	4.57
第 2 四半期連結累計期間 実績 (B)	673,708	28,719	33,124	15,974	12.17
増 減 額 (B - A)	3,708	2,719	9,124	9,974	7.60
増 減 率 (%)	0.6	10.5	38.0	166.2	—
(ご参考) 前第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	490,179	△6,054	△27,165	△32,504	△25.63

(2) 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間においては、銅をはじめとする主要金属価格が高値で推移したことや、自動車・半導体関連市場を中心とした需要が回復したことなどによる増収に加えて、受取配当金の増加や持分法損益の改善などにより、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前回予想を上回りました。

2. 通期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の業績予想の修正

（1）連結業績予想の修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,280,000	33,000	30,000	5,000	3.81
今回修正予想（B）	1,290,000	45,000	50,000	18,000	13.72
増 減 額（B－A）	10,000	12,000	20,000	13,000	9.91
増 減 率（％）	0.8	36.4	66.7	260.0	—
（ご参考） 前期（平成 22 年 3 月期）実績	1,119,448	12,680	△9,541	△66,555	△52.34

（2）修正の理由

今後の当社グループを取り巻く事業環境は、円高の長期化、非鉄金属相場や原燃料等の資源価格の動向など収益に影響を与える要素に不透明感があることに加えて、海外では、米国・欧州経済の減速や新興国における需要拡大の鈍化が懸念されるほか、国内では、景気対策の縮小による需要の減少等が見込まれるなど、依然として楽観を許さない状況が続くものと予想されます。しかしながら通期連結業績につきましては、当第 2 四半期連結累計期間の増収増益が寄与し、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも前回予想に比べて増加する見込みであります。

前提条件

	前回発表予想	上半期実績	下半期予想
銅価格 為替	300 ¢ / 1b 90.0 円 / USD	323 ¢ / 1b 89.0 円 / USD	300 ¢ / 1b 80.0 円 / USD

（注）上記の予想につきましては、発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向等を前提として作成したものであり、今後の様々な要因等により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上